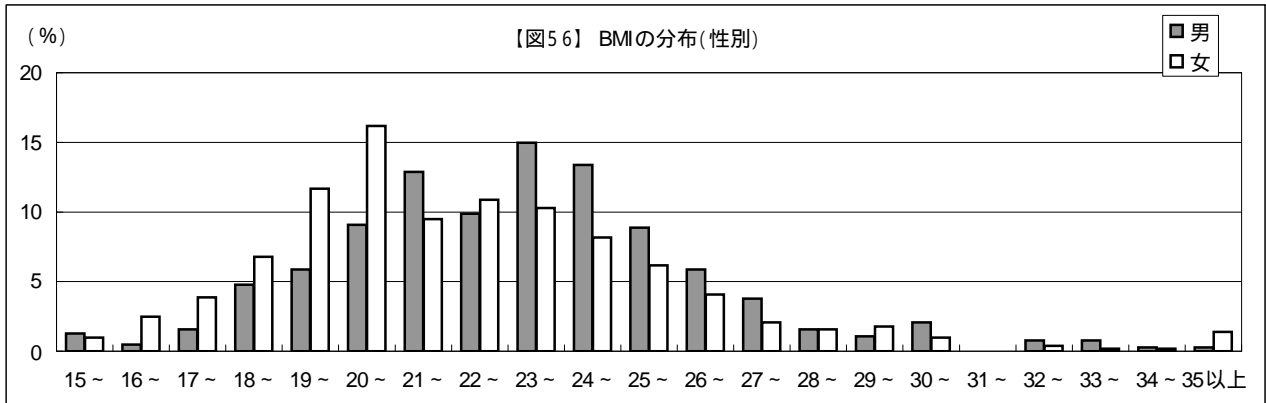


2 身体状況調査結果の概要

(1) 身体状況

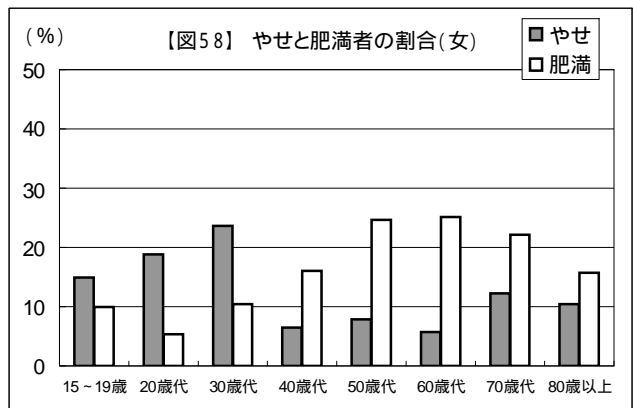
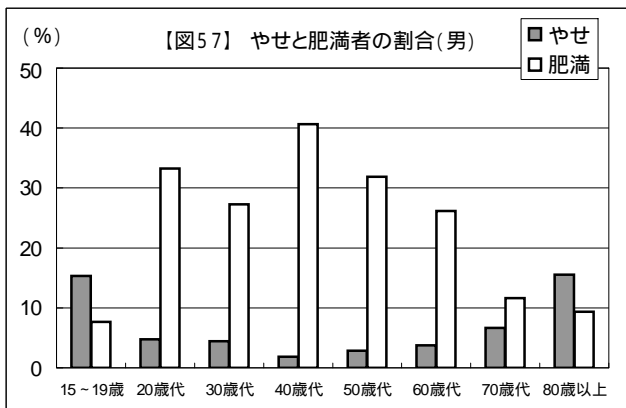
BMIの分布

男性は23以上～24未満、女性は20以上～21未満が最も多かった。



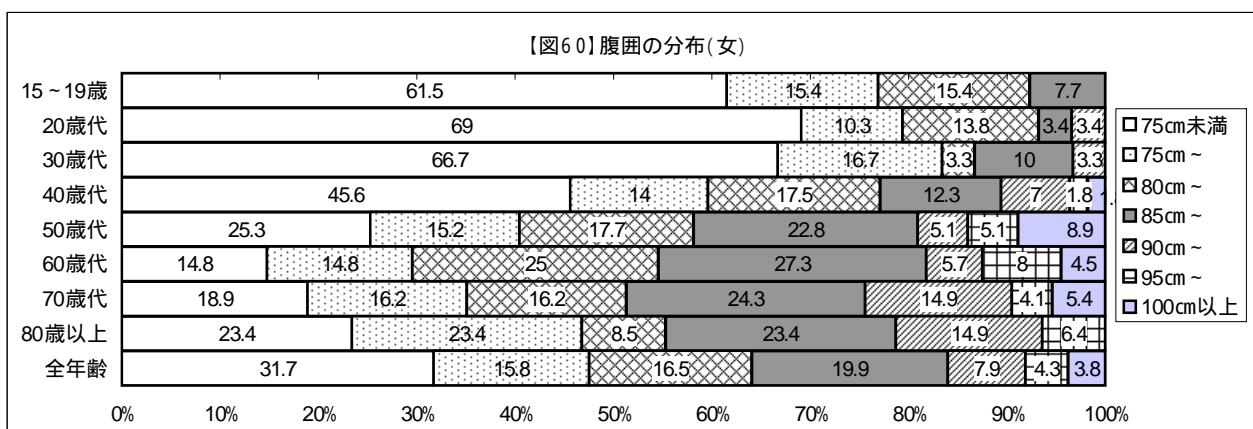
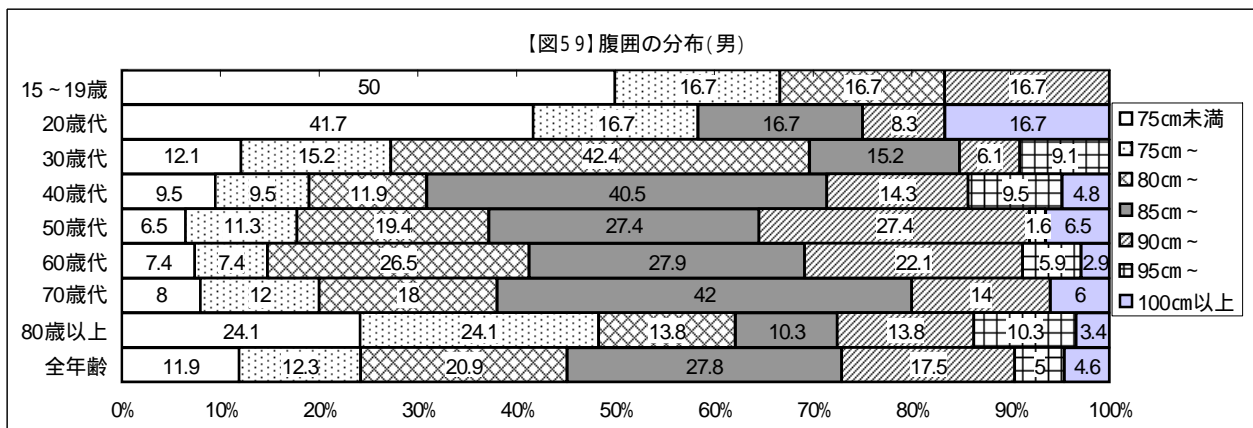
やせ及び肥満者の割合

男性：やせは80歳以上で15.6%と最も高く、次いで15～19歳で15.4%だった。
 肥満は40歳代で40.7%と最も高く、20歳代及び50歳代でも30%を超えていた。
 女性：やせは30歳代で23.7%と最も高く、15～19歳及び20歳代でも15%を超えていた。
 肥満は60歳代で25.2%と最も高く、50歳代及び70歳代でも20%を超えていた。



腹囲の分布

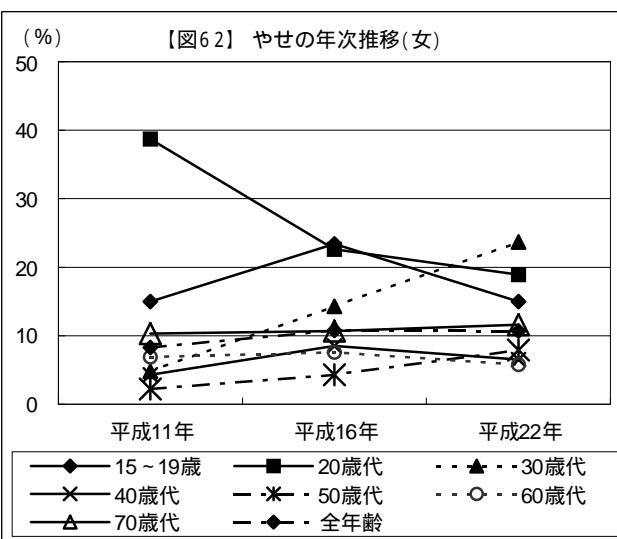
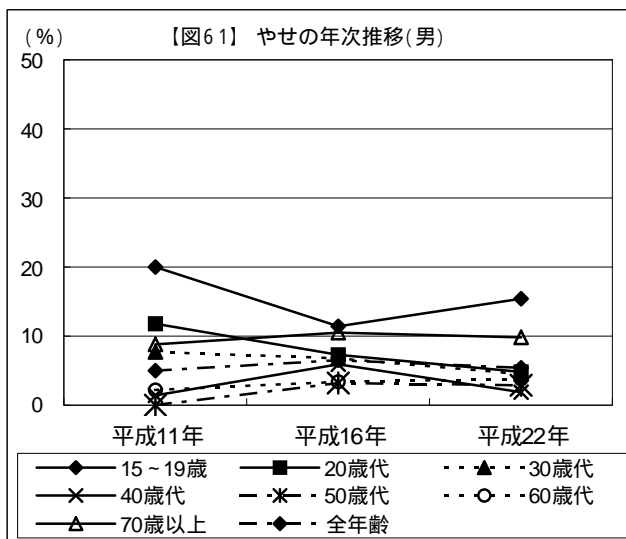
男性：腹囲85cm以上の割合は40歳代で69.1%と最も高かった。
 女性：腹囲90cm以上の割合は40歳代から10%を超え、70歳代で24.4%と最も高かった。



年次推移

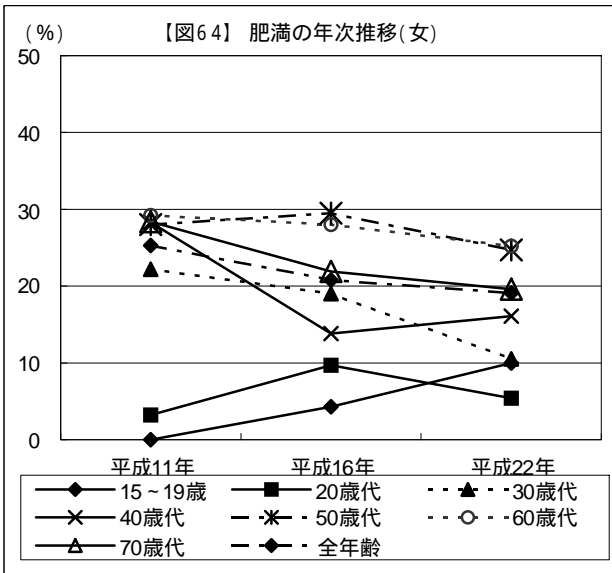
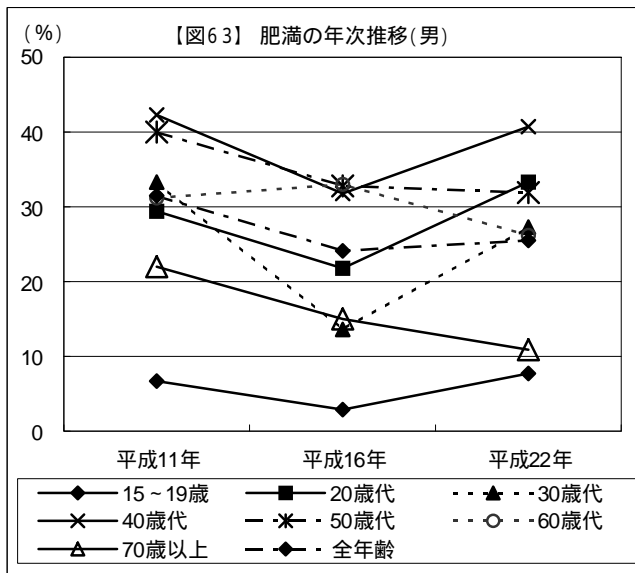
やせの年次推移

男性：20歳代では減少傾向だった。全年齢では横ばいだった。
 女性：20歳代では減少傾向だが、30歳代では増加傾向だった。全年齢ではやや増加していた。



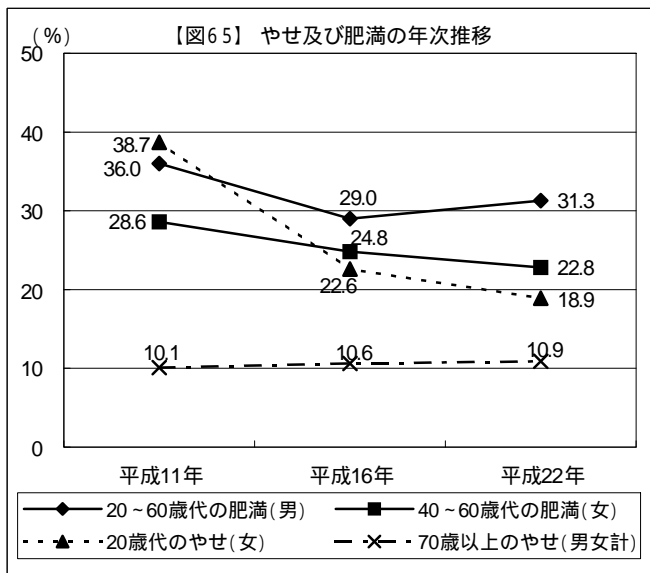
肥満の年次推移

男性：50歳以上では減少傾向だった。15～40歳代では前回調査では減少していたものの再び増加に転じていた。
 女性：15～19歳では増加傾向だった。全年齢ではやや減少していた。



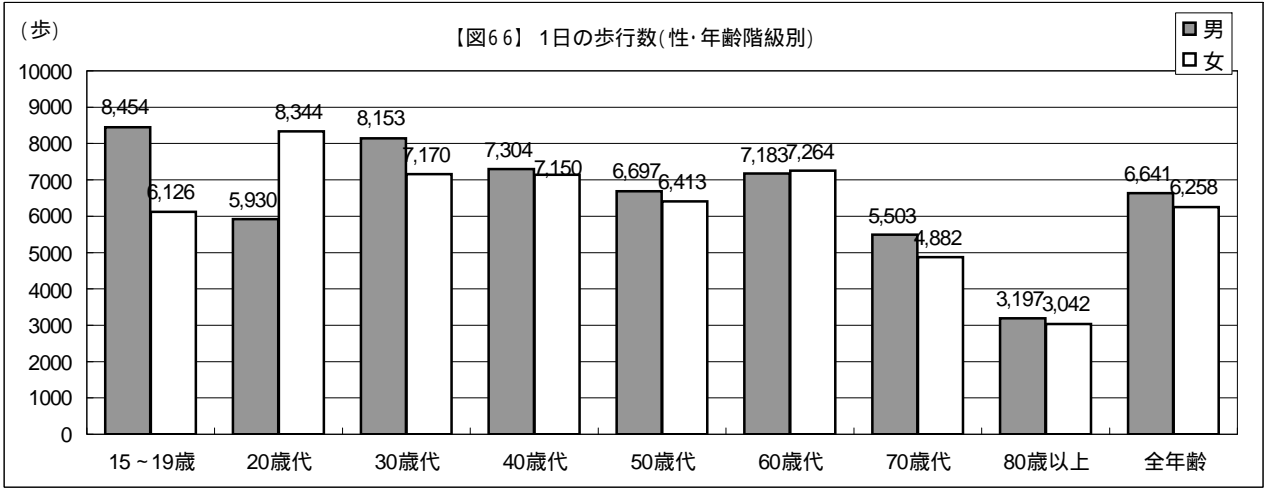
特定の年代のやせ及び肥満の年次推移

健康実現えひめ2010の目標値は男性20～69歳の肥満の割合15%以下、女性40～69歳の肥満の割合20%以下、20歳代女性のやせの割合20%以下、高齢者70歳以上のやせの割合5%以下に設定している。20歳代女性のやせの割合以外は目標値に達していない。



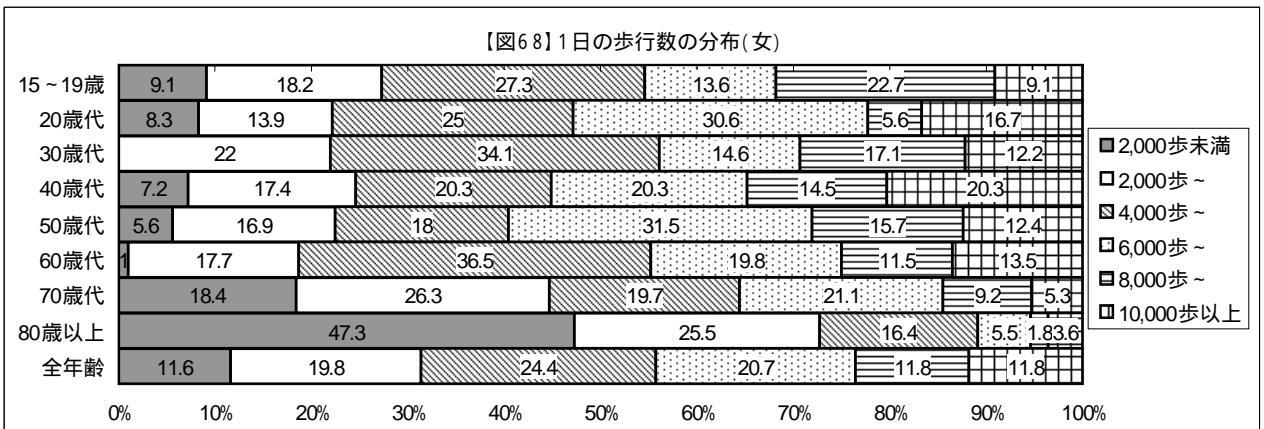
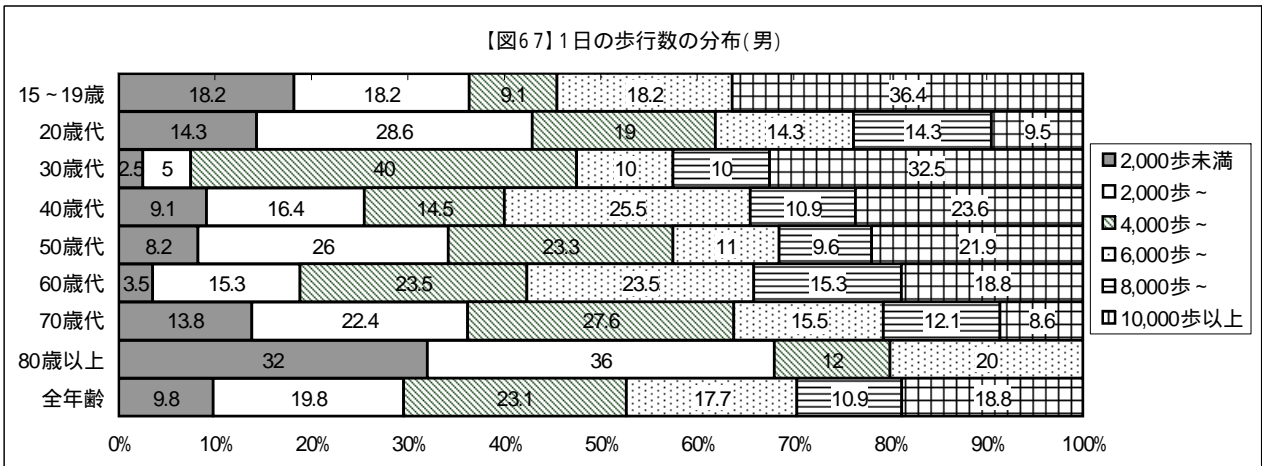
(2) 運動の状況

男性：15～19歳で8,454歩と最も多かった。60歳以上では年代が上がるほど減少していた。
 女性：20歳代で8,344歩と最も多かった。60歳以上では年代が上がるほど減少していた。



歩行数の分布

男性：2,000歩未満は80歳代で32.0%と最も多く、次いで15～19歳代で18.2%だった。
 10,000歩以上は15～19歳で36.4%と最も多く、30歳代以降は年代が上がるほど減少していた。
 女性：2,000歩未満は80歳代で47.3%と最も多かった。
 10,000歩以上は40歳代で20.3%と最も多かった。



年次推移

平均歩行数の年次推移

男性：15～19歳及び20歳代では減少傾向が大きく、前回調査より2,000歩以上減少していた。
 女性：20歳代では増加しているが、その他の年代では横ばいまたは減少傾向だった。
 15～19歳では前回調査より2,000歩以上減少していた。

